

各位

2022年8月10日

会社名 日本特殊塗料株式会社
 代表者名 代表取締役社長 遠田比呂志
 (コード番号4619 東証プライム)
 問合せ先 執行役員業務本部 力武洋介
 財務部長兼総務部長
 (TEL 03-3913-6134)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月11日に公表しました2023年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想の修正（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	28,600	850	1,800	1,000	46.05
今回修正予想（B）	28,500	350	1,250	750	34.53
増減額（B－A）	△100	△500	△550	△250	
増減率（%）	△0.3	△58.8	△30.6	△25.0	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2022年3月期第2四半期）	25,085	141	778	118	5.44

2. 2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	61,000	3,000	4,800	3,200	147.36
今回修正予想（B）	60,500	2,450	4,000	2,700	124.31
増減額（B－A）	△500	△550	△800	△500	
増減率（%）	△0.8	△18.3	△16.7	△15.6	
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	54,779	1,482	2,625	1,300	59.90

3. 修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、売上高は、主に自動車製品関連事業において新型コロナウイルス感染症の拡大に端を発したサプライチェーンの混乱等により、自動車生産台数が当初計画を下回ったこと等を受け、前回予想を下回る見込みとなりました。損益面では、原材料価格の高騰に加え、持分法投資利益や為替の変動等の影響を踏まえ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに、同じく前回予想を下回る見込みとなりました。

また、2023年3月期通期の連結業績予想につきましても、第2四半期累計期間の業績予想、今後の事業環境の変化等を踏まえ、上記のとおり業績予想を修正いたします。

（注）上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上